

自由民主党  
京都市会  
議員団ニュース



平成25年(2013)6月30日発行  
 ■発行人/繁 隆夫 ■編集長/山本恵一  
 〒604-8571 京都市中京区河原町御池  
 TEL.075(222)3718~23 FAX.075(257)3091  
 http://jimin-kyoto.jp/

No.42

# 市民や観光客を守る！ 祇園、亀岡を教訓に「成立」

## 交通安全条例

### 自民など共同提案 来月1日から施行

京都市会5月定例会に、自民党市議員団が中心となって公明党、民主都みらいなどと共同提案を行った「京都市交通安全基本条例」が5月28日の最終日の本会議において全会一致で成立しました。この条例は昨年、祇園地

京都  
市会

域で、観光客や市民が巻き込まれた自動車暴走事故や、亀岡の通学路での、無免許の少年による居眠り運転事故など、痛ましい事故の発生を受け、交通事故のない安全で快適な市民生活の実現に寄与することを目的として提案されました。



児童の通学にもなお一層の安全確保が求められる

道路交通安全の安全に関し、その基本理念を定めて、京都市や市民、事業者、観光旅行者などの責務を明確化するとともに、交通安全に関する施策の基本となる事項も定めています。審議を付託された委員会においては、わが党はじめ、提案した会派の議員が答弁者となり、

を中心に議員提案されたこの条例が、京都市の交通安全の向上につながるよう、願っております。

**京都市交通安全基本条例の目的と基本理念**

【目的】この条例は、本市における道路交通の安全（以下「交通安全」という。）に関し、その基本理念を定めて、本市及び市民等（市民、事業者及び観光旅行者その他の滞在者をいう。以下同じ。）の責務を明らかにするとともに、交通安全に関する施策の基本となる事項を定めることにより、交通事故のない安全で快適な市民生活の実現に寄与することを目的とする。（第1条）

【基本理念】交通安全の確保は、次に掲げる事項を基本理念として行わなければならない。

（1）人命の尊重を根本にして、本市の地域特性を踏まえたものであること。

（2）本市及び市民等がそれぞれの責務を自主的かつ積極的に遂行すること。

（3）「歩くまち・京都」憲章に基づき、歩行者、自転車利用者及び公共交通を優先するまちづくりを実現させること。（第2条）

## 3市町へ実地視察

岡山市  
松山市  
梶原町  
高知県

自民党市議員団は去る3月26日から28日までの3日間、岡山市、松山市、高知県梶原町の3自治体で動物愛護ボランティア制度、公共交通を活用したまちづくり、再生可能エネルギーの取り組みについて実地視察を行いました。

### 動物愛護ボランティア制度

岡山市では市民の動物愛



松山市で交通総合戦略について説明を聞く自民党議員団



梶原町の「雲の上プール」という地熱利用のプール

護精神の向上を目的として、保健所に持ち込まれた

り、捕獲された収容犬の殺処分を減らすため、市民が犬をいったん預かり引き取り手を探す「動物愛護ボランティア制度」を運用して

### 総合交通戦略の都市づくり

松山市では、総合交通戦略が、松山市の社会資本整備計画や都市の経営戦略と表裏一体となっており、将来に向かってさらなる質の高い市民生活が実現することを目指されています。

### 雲の上のまちづくりテーマ

また環境モデル都市に指定されている梶原町では「雲の上のまちづくり」というテーマで約3割を自然エネルギーで補う仕組みづくり、風力発電や小水力発電の概要、地域に合った再生可能エネルギーの位置付けなどについて説明を受けました。

今回の視察のテーマは、まさに京都市民にとって身近なものであり、私たち、自民党市議員団はこれからもこれらの課題にしっかりと取り組んでまいります。

# 地域コミュニティ再構築

## 参加しやすい環境

### 祭りの日は短縮授業に

てはなりません。

**中村三之助議員**（上京区）  
地域の祭は、地域の皆さんと触れ合い、関わり合い、そして、その積み重ねが、大人になっても地域を愛し、祭を愛し、お互いに助け合い、支え合い、地域を守っていく原動力となるものです。まずは、学校では、地域の祭の日は半ドンとすること。また、大人



地域の祭りは地域コミュニティを育む最高のイベント

社会も、相互理解し合い、そういう地域の祭には休暇を取りやすく、参加しやすい社会環境が構築されるように本市としても、社会に企業に発信していく必要があると考えます。

**門川大作市長**（答弁）学校の

実情に応じて、祭り当日を短縮

## 代表質問

5月 定例市会  
5月17日

### 中村三之助議員の質問項目

- ・安倍政権による一連の交付金がもたらす本市への影響、効果
- ・本市のエネルギー政策と今夏の節電対策
- ・「道州制」の進め方
- ・地域コミュニティの再構築への取り組み
- ・京都動物愛護センター（仮称）の整備
- ・西陣をはじめとする和装産業の振興

### 京都動物愛護センターに期待

**中村三之助議員**（質問）全国的に注目されている「仮称・京都動物愛護センター」に多額の寄付が寄せられています。更により良い寄付者の願いを尊重していただきたい。また、ドッグランエリアの一部を、今後考えられるイベントが雨の為中止しなくてよいことや、災害時における動物保護の施設として屋根が開閉できる全天候型にする必要が

# 「双京構想」の実現に向けて

## 現役の御所へご皇族を 宮中儀式や行事の一部も

**津田大三議員**（中京区）

**津田大三議員**（質問）双京構想とは、「日本の大切なご皇室の弥栄の為に、東京だけ

あります。そして、運営には質の高い多くのボランティアが必要であり、その育成方法と必要とする仕事と優秀なトレーナーの確保が極めて重要です。今般の海外調査で必要な情報を入手して参ります。

**門川大作市長**（答弁）雨天

時対応は、計画中の屋内スペースに加え、2つの建物を屋根で繋いだアプローチギャラリーの活用するなど対応して参ります。また、ボランティアスタッフを新たに養成し、市民の皆様との共汗による動物愛護の取組を一層推進

して参ります。中村議員をはじめとする議員の皆様は海外調査につきましては、大変有意義なものと考えており、皆様にお持ち帰りいただいた貴重な知見をはじめ、京都の英知を結集し全国一のセンターを目指して参ります。

でなく、京都に、ご皇族の方にお住まいいただくことを提言したものです。実現には、ご皇室の歴史や京都との縁について、市民の皆様の深い理解と全国の皆さまからの応援が不可欠です。

### 津田大三議員の質問項目

- ・現役の京都御所を活用した、「双京構想」実現への取り組み
- ・子育て支援や再生医療への対応を中心とした、京都の成長戦略とは
- ・最近頻発する不祥事の根絶に向けた更なる取り組みについて
- ・市庁舎整備の早期実現化
- ・二条駅再開の今後のあり方と、京都のモデルケース化について

中で、「現役の京都御所がある京都に、ご皇室の方がお住まいになるのはあるべき姿」と話され、勇気付けられました。また、国への要望では、有識者からの意見である「宮中の儀式や行事の一部（歌会始の儀、園遊会など）を京都で行って頂くこと」を盛り込めるよう、双京構想の実現へ全力で取り組んで参ります。

### 「待ったなし」の市庁舎整備実現

**津田大三議員**（質問）市庁

舎の建て替えについては、大きく前進したと感じています。が、以前私が指摘した問題は、何一つ解決していません。特に耐震化は深刻で、公的庁舎は耐震強度0.9以上が求められますが、現在の市庁舎の強度は0.1とお粗末です。今回、市庁舎を10年もかけて再建するとなっておりますが、心配になります。

この事業は、市職員の為ではなく、現状の課題を克服することで市民サービスを向上させ、災害の際、市民の安心・安全の拠点を作ることになります。この庁舎を建て直す間、市民の安心安全の体制はどうするのか。また、少しでも実現を早める為の決意をお聞かせ下さい。

**塚本稔副市長**（答弁）市庁舎の整備は「待ったなし」です。本年3月には、市民や社会のご意見を踏まえ、「基本構想」を策定したところで

す。整備スケジュールは、今年度策定する「市庁舎整備基本計画」において事業手法や経費を考慮しながら、工期短縮の検討をして参ります。また、整備までの間の災害対策として、市庁舎の現状、課題および対策を記載した「業務継続計画」を策定するとともに、本庁舎に設置する災害対策本部機能を今年の夏までに消防庁舎にも設けることで対応して参ります。

# 「まちづくり条例」改正へ

## 市長が方針を示す！ 事業者の説明責任明確化

桜井泰広議員（左京区）

区高野の大型店出店計画については、近隣住民も反対運動を行っており、わが党は市長に対し、まちづくり条例の課題の指摘と、必要と考える各種条例改正について要望致しました。今後、市長の政治判断を含め決意をもってこの問題に取り組みられることを望みます。いかがでしょうか。

門川大作市長（答弁）左京

第80代京都市会議長

橋村芳和

平成25年5月市会定例会におきまして、歴史と伝統ある第80代京都市会議長に就任させていただきました。大変光栄でありますとともに、身の引き締まる思いでいっぱいあります。

地方分権改革が進展する中、市長とともに市民の代表である議会は、二元代表制の下、市長等の執行機関に対す

## 見える、伝わる、 分かりやすい市会に

るチェック機能の強化はもとより、民意を反映する議会の特色を生かして、執行機関では成し得ない政策提案を行っていくなど、議会活動を活性化していくことが、ますます重要になってきております。京都市会におきましても、これまで市会改革を積極的に進め、議会機能の充実、議会活動の情報発信、清酒の普及の促進に関する条例をはじめとした政策立案などに努めてまいりましたが、引き続き、

「市民に見える、伝わる、分かりやすい市会」の実現のため、一層の市会改革に取り組んでまいりたいと考えております。今後とも更なる市政発展のため、門川市長としっかりと議論をしつつ連携を図り、自民党京都市議員団をはじめとする市会議員とともに誠心誠意全力を傾注してまいりますので、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

「市民に見える、伝わる、分かりやすい市会」の実現のため、一層の市会改革に取り組んでまいりたいと考えております。今後とも更なる市政発展のため、門川市長としっかりと議論をしつつ連携を図り、自民党京都市議員団をはじめとする市会議員とともに誠心誠意全力を傾注してまいりますので、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

# 市政のリーダーシップ 自民党市会議員団

自民党議員団の所属委員会

市会改革推進委員会	常任委員会					市会運営委	特別委員会			
	経済総務	くらし環境	教育福祉	まちづくり	交通水道消防		予算 決算			
委員長	寺田 一博		中川 一雄		下村あきら	加藤 盛司	山本 恵一			
副委員長		津田 大三	田中 明秀		島本 京司		①寺田 一博	②西村 義直	③	
自民党	加藤 盛司	小林 正明	桜井 泰広	大西 均	井上与一郎	繁 隆夫	加藤 盛司	小林 正明	井上与一郎	大西 均
	田中 明秀	津田 大三	田中 明秀	高橋泰一朗	内海 貴夫	下村あきら	桜井 泰広	田中 明秀	内海 貴夫	桜井 泰広
	津田 大三	富 きくお	寺田 一博	中川 一雄	加藤 盛司	西村 義直	椋田 隆知	津田 大三	加藤 盛司	繁 隆夫
	寺田 一博	橋村 芳和	椋田 隆知	中村三之助	島本 京司	山元 あき	山本 恵一	寺田 一博	島本 京司	下村あきら
	富 きくお	山本 恵一		吉井あきら			吉井あきら	富 きくお	中川 一雄	高橋泰一朗
	山本 恵一							橋村 芳和	中村三之助	山元 あき
吉井あきら							椋田 隆知	西村 義直	山本 恵一	
								吉井あきら		

監査委員	大西 均			
都市計画審議会委員	加藤 盛司	小林 正明	大西 均	中川 一雄
人権擁護委員	下村あきら	田中 明秀	山本 恵一	
関西広域連合会議員	井上与一郎			

\* 予算決算特別委員会の副委員長欄の○数字は分科会  
\* 市会運営委員会の加藤盛司、吉井あきは理事

常任委員会記事とメンバーは4面に特集



美術館構想、神宮道歩行者専用化、スマートシティ構想など大きな魅力を秘めた岡崎地域

### 桜井泰広議員の質問項目

- ・京都市美術館の将来構想
- ・岡崎地域の活性化ビジョン
- ・高校入試制度改革と本市の魅力ある高校教育の推進
- ・まちづくり条例の課題解決に向けた取り組み
- ・岡崎地域の公共施設に「岡崎」の名称を使用（要望）
- ・花背峠のトンネル化（要望）

美術館構想、神宮道歩行者専用化、スマートシティ構想など大きな魅力を秘めた岡崎地域

### 岡崎地域の 活性化ビジョン

桜井泰広議員（質問）岡崎地域活性化ビジョンについて策定後2年が経過しましたが、その総括と評価、神宮道歩行者専用化に向けた展望、また岡崎地域でのスマートコミュニティ実現に向けた取り組みについて伺います。

塚本稔副市長（答弁）京都市と京都岡崎魅力づくり推進協議会が一体となり、ビジョンに掲げた方策31のうち29の方策に着手しており、また神宮道の歩行者専用化は、平成27年度の実現に向けて取り組めます。スマートコミュニティについては先導モデルを確立していきます。

# 自由民主党京都市議員団

## 経済総務委員会

経済総務委員会では、徹底した行財政改革のもと、山ノ内浄水場跡地や二条駅周辺の市有地の利活用、また大学のまち京都の在り方、さらには観光客の避難対策や京都市役所の危機管理対策など幅広い議論をしています。

(北区) 小林 正明 ○(中京区) 津田 大三 (山科区) 富 きくお



(伏見区) 橋村 芳和 (北区) 山本 恵一



## くらし環境委員会

くらし環境委員会では、再生可能エネルギーの地産地消、ごみの減量や有効活用について、また、市民スポーツの振興や一番身近な区役所改革、地域コミュニティ再生、京都をつなぐ無形文化遺産制度等について議論しています。

(左京区) 桜井 泰広 ○(西京区) 田中 明秀



(上京区) 寺田 一博 (南区) 棕田 隆知



皆さんのご意見や  
ご要望をお寄せ下さい。

自由民主党  
京都市議員団

〒604-8571  
京都市中京区  
河原町御池

jimin3@nifty.com  
FAX.257-3091

氏名の◎は委員長  
○は副委員長

# 常任委員会の議論と取り組み

## 教育福祉委員会

(左京区) 大西 均 (伏見区) 高橋泰一朗 ○(伏見区) 中川 一雄



(上京区) 中村三之助 (山科区) 吉井あきら



教育福祉委員会は、地域子ども・子育て支援、生活保護の給付の適正化や福祉分野における防災対策を中心に、市民のいのちとくらしを守る様々な取り組みと、児童・生徒の健全育成を目指した現場での教育方針等について幅広く議論しております。

## まちづくり委員会

(右京区) 井上与一郎 (東山区) 内海 貴夫



(中京区) 加藤 盛司 ○(南区) 島本 京司



まちづくり委員会は、建物・道路・橋梁等の耐災化を進めて市民の命とくらしを守り、新景観政策や歩くまち京都の推進などを、都市の魅力のみならず、利便性の向上や本市経済・産業の発展にもしっかりと寄与させるよう議論して参ります。

## 交通水道消防委員会

(伏見区) 繁 隆夫 ○(下京区) 下村あきら



(西京区) 西村 義直 (右京区) 山元 あき



交通水道消防委員会では、地下鉄5万人増客に向けた更なる取組や老朽化した水道管の取替工事の早期拡充を進め、住宅用火災警報器の全戸完全設置の早期実施など、安心安全なまちを築くための議論を展開しています。

市会の各種委員会は、常任委員会のほかに市会改革推進委員会(監視機能の強化、政策立案機能の充実と市民に開かれた市会の推進)、市会運営委員会(市会内部の連絡交渉、その他の議事運営)、及び予算・決算特別委員会が設置されています。

なお、議会閉会中の常任委員会は、毎月第2、4週を基本に経済総務委員会を月曜、くらし環境委員会を火曜、教育福祉委員会を水曜、まちづくり委員会を木曜、交通水道消防委員会を金曜に開催しています。